議　　事　　録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日　　時	令和 7 年 6 月 25 日（水）	自　13：30　～　至　14：00	
出席者	須崎市上下水道課　4 名		
	須崎市環境未来課　4 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS）　8 名		
打合せ場所	須崎市役所保健センター会議室 2	記録作成者	CPS
資料	・令和 7 年 5 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等
令和 7 年 5 月度すさき家パートナー会議
1.出席者を確認した。
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。
3.経営に関する業務
・5 月度の財務状況を確認した。
・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。
4.汚水管渠
・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨日が発生したため、大雨後の巡視を実施したことを確認した。大雨の影響と考えられるような新たな路面状況の変化、道路陥没の兆候等は見られなかったことを確認した。
・10 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。修繕推奨項目リストは前月から変更が無いことを確認した。
・異状程度 A の施設について、今年度の予算等を踏まえた上で修繕等を行う予定であることを確認した。
5.雨水管渠
・当月は 10 人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。
・経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。
・修繕推奨項目リストは前月から変更が無いことを確認した。
（次項へ続く）

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・21 日、16 時から DHS ろ床から塩素混和池へのバイパス運転を開始したことを確認した。これにより、消費電力の削減が見込まれる。放流水質基準の BOD15mg/ℓ以下の目標値を保つため塩素の添加量は現状の 0.36g/日でも問題ないと思われるが、安全を考慮し 0.56g/ℓ日に変更していることを確認した。バイパス運転に伴い休止した生物膜ろ過槽については、保守点検のため週に 1 回、自動で洗浄を行うよう設定していることを確認した。また、生物膜ろ過移送ポンプについては、DHS ろ床下部水槽の汚泥を定期的に引き抜くようなプログラムに変更していることを確認した。今後、安定した放流水質が満たされるよう経過を注視することを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・1 日、破砕機自動給油装置上軸側油量により自動立ち上げが出来ない状態となり、各ラインフィルター（2 ヶ所）を交換及び清掃を行ったところ自動運転に復帰したことを確認した。後調整として上軸側の流量を少し調整したことを確認した。
・16 日、6 月の一斉清掃で出るゴミ及び泥の搬入について、環境未来課とＣＰＳで現場打合せ（クリーンセンター横浪）を行ったことを確認した。
・20～28 日、外部からの覆土用の土が搬入されたことを確認した。（矢正建設）
・23 日、雑用コンプレッサーオイルの交換及びフィルターの清掃、破砕機自動給油装置フィルター（6 ヶ所）の交換及び清掃を実施したことを確認した。また、破砕機自動給油装置オイル交換も実施したことを確認した。
8.漁業集落排水処理施設
・対象 5 施設に対して、5 月 8 日及び 22 日に要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。
・電流値測定の結果、池ノ浦のばっ気槽ブロアーNo.1 及び No.2 の電流値が 8.2 であり、定格電流値 8.0 を超過していたことを確認した。原因として、曝気槽の散気管のつまりが考えられる。近日中に曝気槽内のドライ化を行い、散気管内のつまり確認を行うことを確認した。
9.雨水ポンプ場
・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。
・須崎西部ポンプ場の自家発電設備運転リレー不良が発生したため、5 月 27 日に交換を実施したことを確認した。
10. その他連絡事項
・次回すさき家パートナー会議の日程案を確認した。
・大雨（100mm 降雨）後の巡視方法は、マンホール蓋の開閉を行わずに、管きょ布設上部の舗装等に大雨による異状や異状の兆候がないか、地上部を歩行し確認している。
異状や異状の兆候がある場合は、速やかに点検（マンホール蓋の開閉を伴う）を行い、異状内容を報告することを関係者間で再確認した。
以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

すさき家パートナー会議資料

(令和 7 年 5 月度)

令和 7 年 6 月 25 日

株式会社クリンパートナーズ須崎

目　　次

1　出席者 1
2　開催場所、日時 1
3　セルフモニタリングについて 2
4　経営のモニタリング結果（令和 7 年 5 月度） 3
4.1　財務管理 3
4.2　内部統制 3
4.3　情報公開 3
4.4　その他 3
5　維持管理のモニタリング結果（令和 7 年 5 月度） 4
5.1　汚水管渠 4
5.2　雨水管渠 16
5.3　終末処理場 22
5.4　クリーンセンター横浪 27
5.5　漁業集落排水処理施設 33
5.6　雨水ポンプ場 36

1　出席者

団　体	所　属	出席者
須崎市	上下水道課	4 名
	環境未来課	4 名
（株）クリンパートナーズ須崎（ＣＰＳ）	取締役	1 名
	企画管理部 調査計画部	3 名
	施設管理部	4 名

2　開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和 7 年 6 月 25 日（水）13 時 30 分～

3　セルフモニタリングについて

今月のＣＰＳによるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。（5 月度の確認チェックリストは末尾に添付）また、6 月 19 日に行ったセルフモニタリングの主な確認内容を表 3.1 に記載した。

表 3.1　セルフモニタリング確認表（令和 7 年 5 月度）

種別	項目	5 月度確認チェックリスト項番
経　　営	実施体制	1-1
	第三者への委託	1-4
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14、1-15
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-19、1-22
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	危機管理	2-5、2-8
	汚水管渠	2-11、2-12、2-13
	終末処理場	2-15、2-16、2-27、2-36、2-40、2-42、2-43、2-45、2-46、2-48、2-49
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-8、漁-9、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-8、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨-P-3、雨 P-6、雨 P-7、雨 P-10、雨 P-11、雨 P-12
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-6、雨管-8、雨管-10

4　経営のモニタリング結果（令和 7 年 5 月度）

4.1　財務管理

1) 収支結果（令和 7 年 5 月度）

・5 月度の単月収支実績を示した。

4.2　内部統制

1) 法令順守

・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。(特に就業表にて労働基準法違反等がないかを確認。)

4.3　情報公開

・ＣＰＳホームページに、過去の定例会の概要（議事録)、施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4　その他

5　維持管理のモニタリング結果（令和 7 年 5 月度）

以下に、令和 7 年 5 月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。
確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。
※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

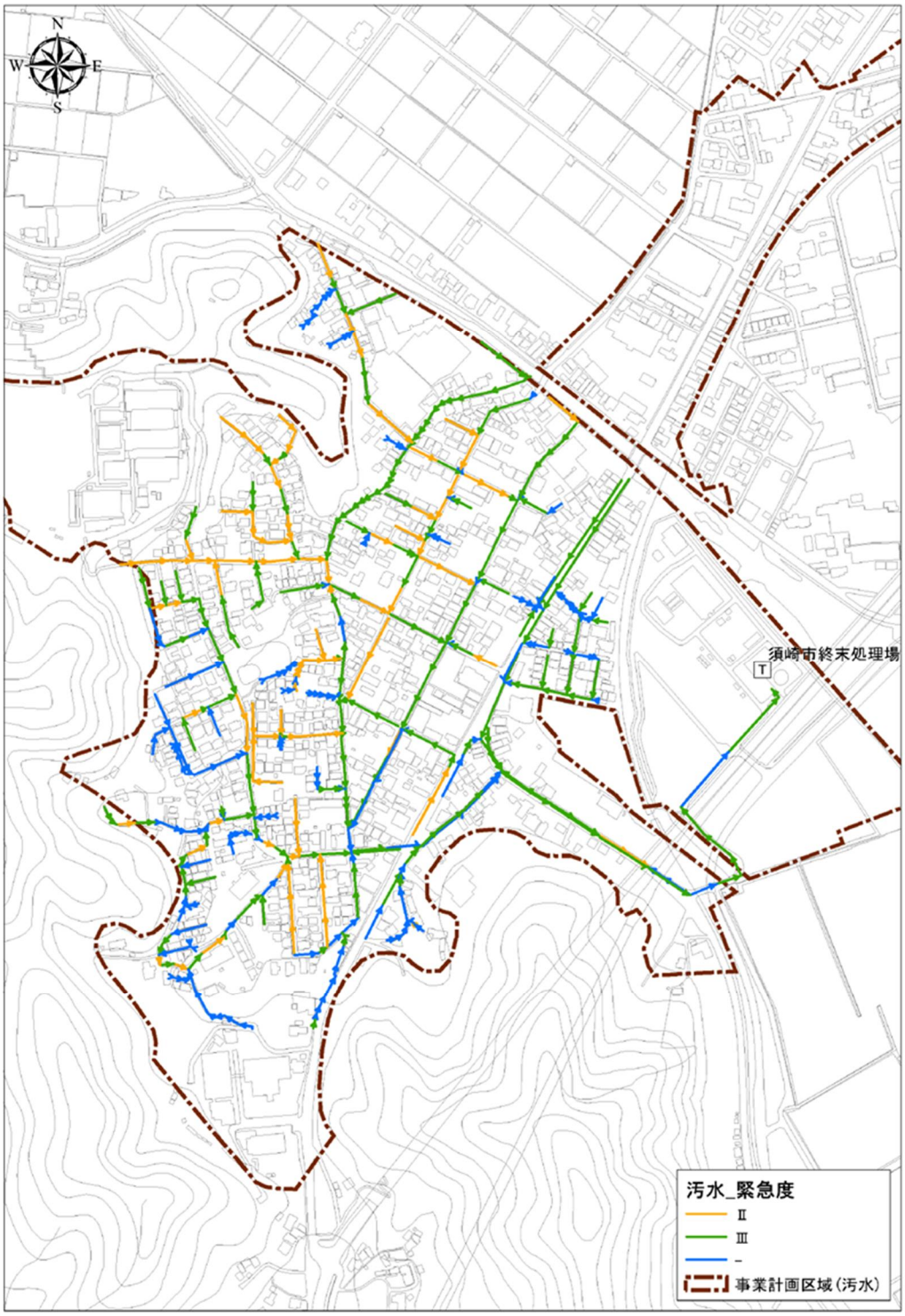
5.1　汚水管渠

汚水管渠の維持管理として、ストックマネジメント計画等を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に、点検調査を行う。

表 5.1　点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路（幹線管渠）			③-2影響度の大きい管路（県道下管渠）			④腐食環境下路線（急勾配直下管渠）		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1：①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。
※2：③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。
※3：延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号（優先度高）で計上。



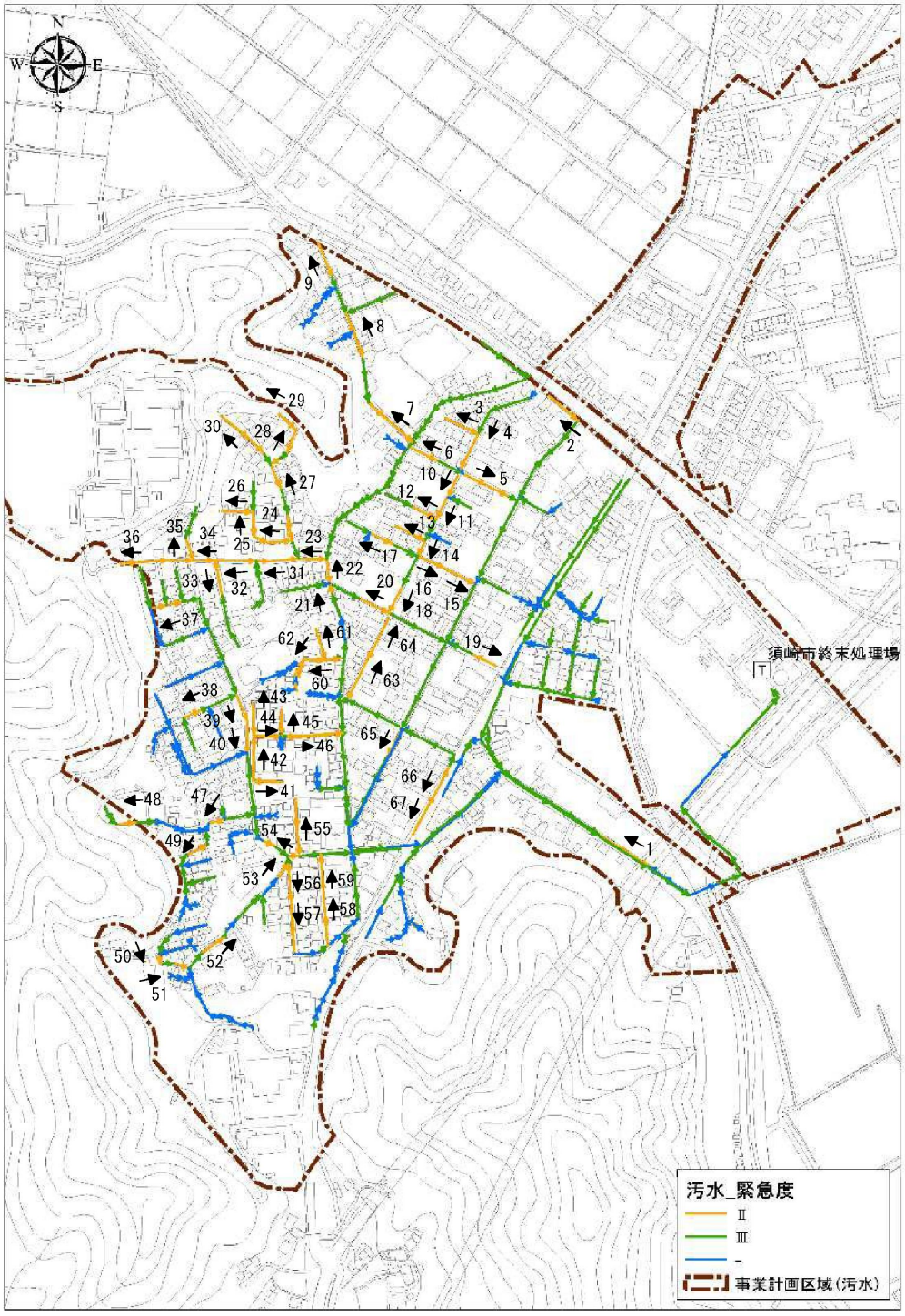
参考：ストックマネジメント計画

図 5.1　緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、5 月は 24 日（土）の日降水量が 140mm（気象庁データ）であったため、大雨後の 5 月 25 日、26 日に巡視を実施した。

巡視位置図に示すように、緊急度Ⅱの管渠を中心に巡視を行った。



参考：ストックマネジメント計画

図 5-2　大雨後の巡視位置図（番号は写真番号）

○巡視結果

大雨後の 5 月 25 日、26 日の巡視結果としては、既存の舗装状態の部分的な劣化による水溜まりやひび割れは確認できるものの、大雨の影響による新たな路面状況の変化や道路陥没の兆候等は確認されなかった。

図 5-3　大雨後の巡視（1/3）

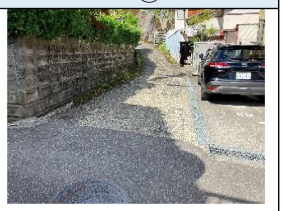
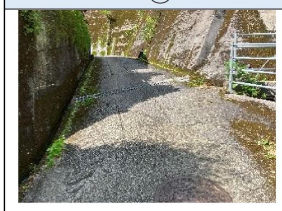
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘
			
㉙	㉚	㉛	㉜
			
㉝	㉞	㉟	㊱
㊲	㊳	㊴	㊵
㊶	㊷	㊸	㊹

図 5-4　大雨後の巡視（2/3）

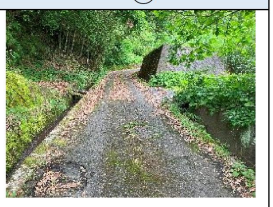
㊺	㊻	㊼	㊽
			
㊾	㊿	(51)	(52)
(53)	(54)	(55)	(56)
(57)	(58)	(59)	(60)
(61)	(62)	(63)	(64)
(65)	(66)	(67)	

図 5-5　大雨後の巡視（3/3）

2) 管渠の巡視・点検

汚水管渠の維持管理として、ストックマネジメント計画等を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部について、優先的に点検調査を行うことを基本方針とする。

5 月の実施数量は、表 5.2 のとおりである。

表 5.2　巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール （箇所）	マンホール蓋 （箇所）
2025/5/12	283	279	S239	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	15.75	1	1
	147	141	S188	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	17.90	1	1
	146	140	S187	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	32.75	1	1
	145	139	S186	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	26.10	1	1
	14	11	S314	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	21.90	1	1
	13	10	S313	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	23.70	1	1
	12	9	S312	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	17.50	1	1
	26	23	S415	その他路線･緊急度−	VU200	6.20	1	1
	25	22	S414	その他路線･緊急度−	VU200	25.65	1	1
	24	21	S413	その他路線･緊急度−	VU200	23.45	1	1

表 5.3　マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

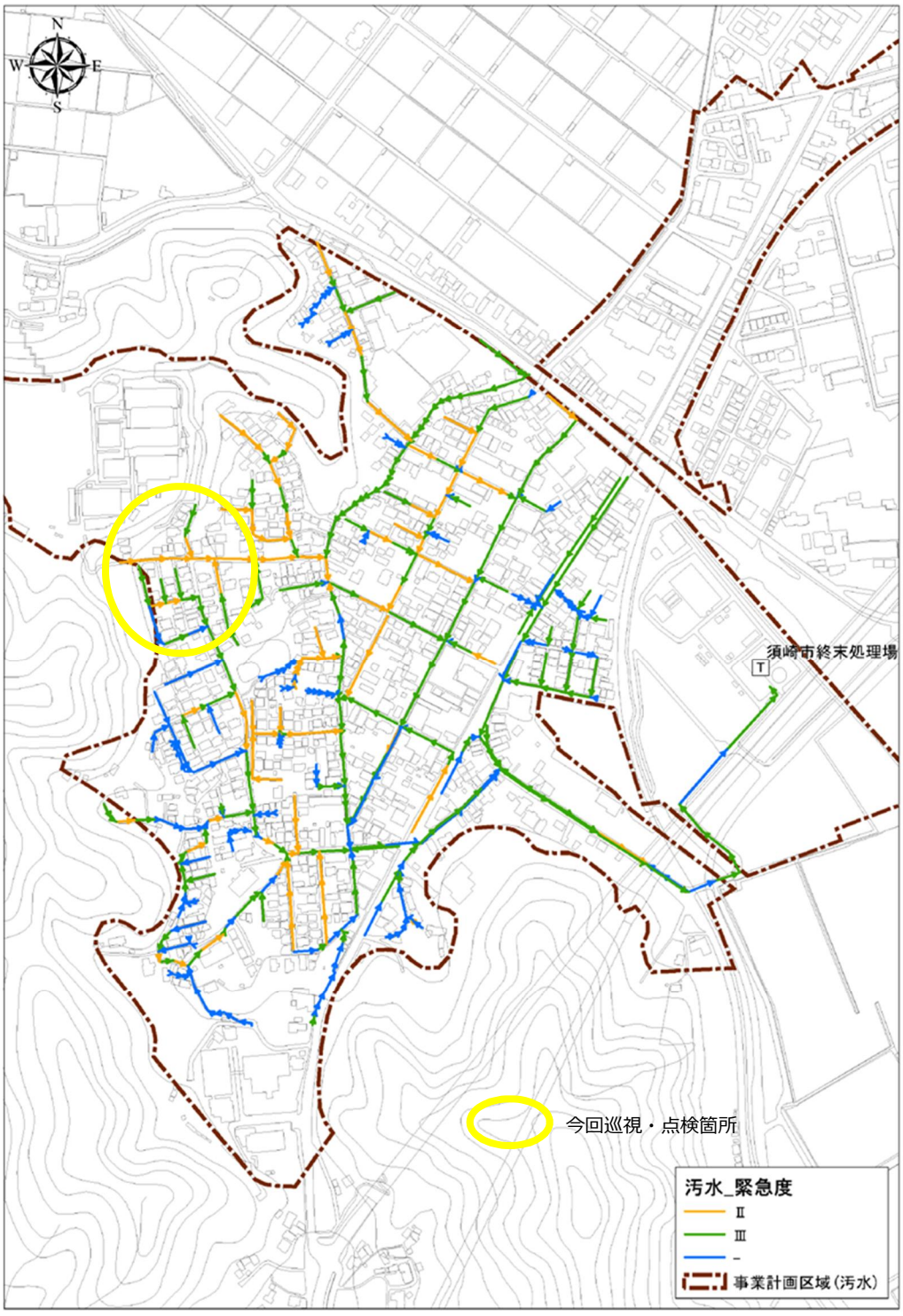


図 5.6　全体位置図

参考：国土地理院　電子国土 web

図 5.7　対象路線位置図

○巡視・点検結果

5 月の巡視、点検結果は、軽微な異状箇所（ランク C(c)）のみであったため、写真添付を省略する。

3) 道路異状箇所

5 月の巡視・点検箇所では、道路異状箇所は、認められなかった。

○巡視点検結果による考察

経年劣化による覆蓋の発錆や躯体の軽微な異状が確認された。引き続き、巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5.4～表 5.6 に示す。

表 5.4　人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						掛具足金	インバート	全体	下流状況
			調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インバート状況	臭気	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況
汚水	13	2025/05/12	C	C						C									
汚水	14	2025/05/12								C									
汚水	24	2025/05/12						C											
汚水	25	2025/05/12				C		C				C		C					
汚水	26	2025/05/12						C						C					
汚水	283	2025/05/12		C						C			C						

表 5.5　人孔ふた異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふた違い・ガタツキ	ふたの損傷・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
汚水	24	2025/05/12					C
汚水	25	2025/05/12					C
汚水	26	2025/05/12					C

表 5.6　管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損（塩ビ）	クラック	継手ズレ	偏平（塩ビ）	変形（塩ビ）	浸入水	取付け管突出し	流下阻害物等・付着	モルタル付着
汚水	12	2025/05/12	No.3	24					c						
			No.7	10					c						
汚水	13	2025/05/12	No.1	10					c						
汚水	24	2025/05/12	No.1	21					c						
			No.5	22					c						
汚水	25	2025/05/12	No.1	22					c						
			No.7	23					c						
汚水	26	2025/05/12	No.1	23					c						
			No.6	24					c						

4) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管渠 4 箇所、人孔 2 箇所、人孔蓋 3 箇所である。

表 5.7　令和 7 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和7年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目					2025年5月22日改定 1/1
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10～S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生orスナップロック工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30～S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付管接合部更生工法
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋	156(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
備　考	**異状の程度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.8　過年度の修繕履歴一覧（汚水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	－	－	－
令和5年度	－	－	－

5.2　雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に、市が重要な管渠として指定している重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う。（図 5.8 位置図の赤色路線）

また、その他管渠（暗渠のみ、図 5.8 位置図の青色路線）についても、巡視・点検を行う。

表 5.9　点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第 2 幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準は、下水道維持管理指針（実務編）2014 年版の内容を踏襲する。

下水道維持管理指針（実務編）2014 年版を表 5.10 に示す。

表 5.10　マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出(表面pH：1程度)	骨材露出(表面pH：3未満)	表面の荒れ(表面pH：3以上5以下)
		破損	欠落（陥没）	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

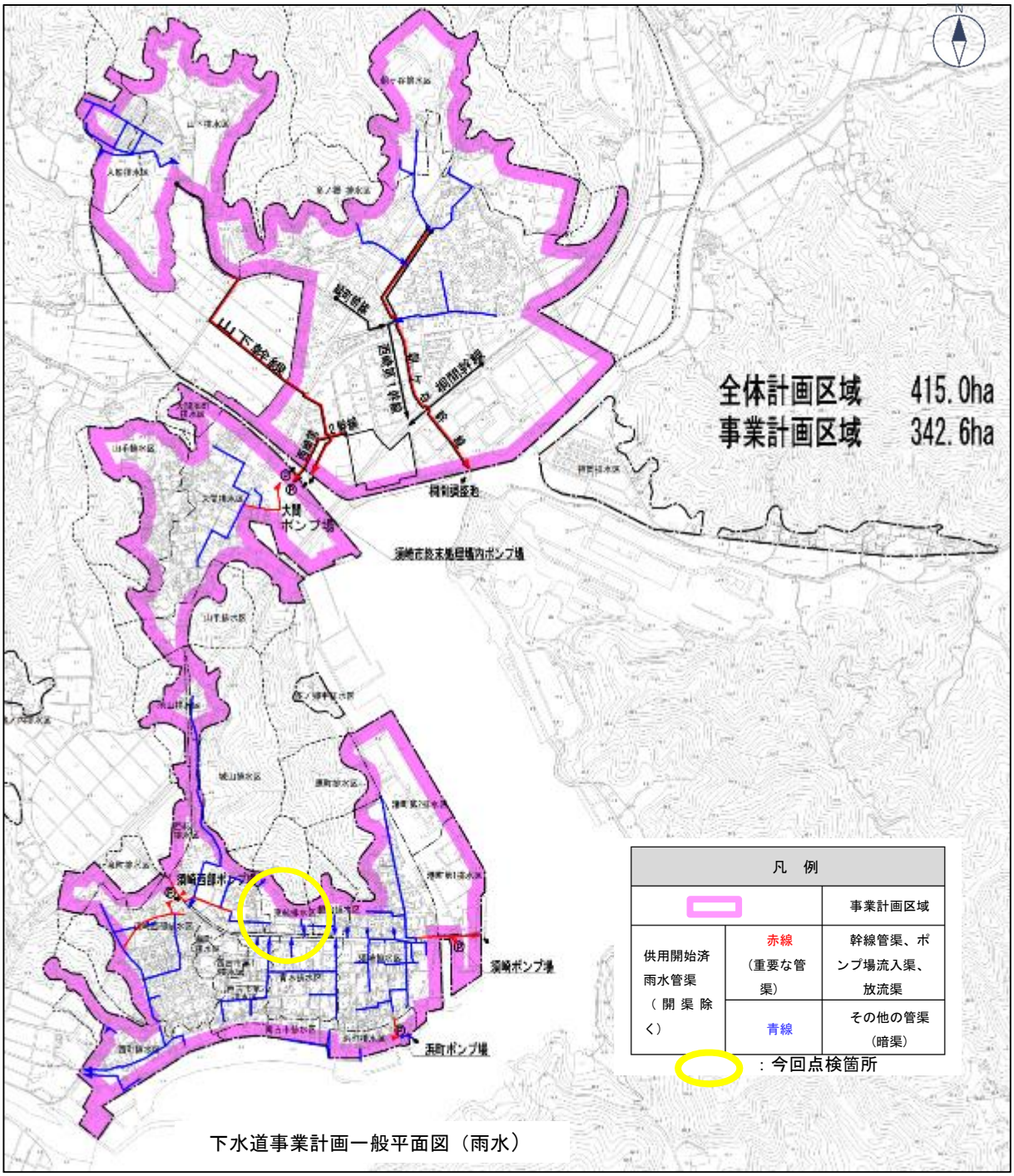

全体計画区域 415.0ha
事業計画区域 342.6ha
大関ポンプ場
須崎ポンプ場
五町ポンプ場
凡 例
事業計画区域
供用開始済雨水管渠（開渠除く）
赤線（重要な管渠）
幹線管渠、ポンプ場流入渠、放流渠
青線
その他の管渠（暗渠）
：今回点検箇所
下水道事業計画一般平面図（雨水）

図 5.8　全体位置図

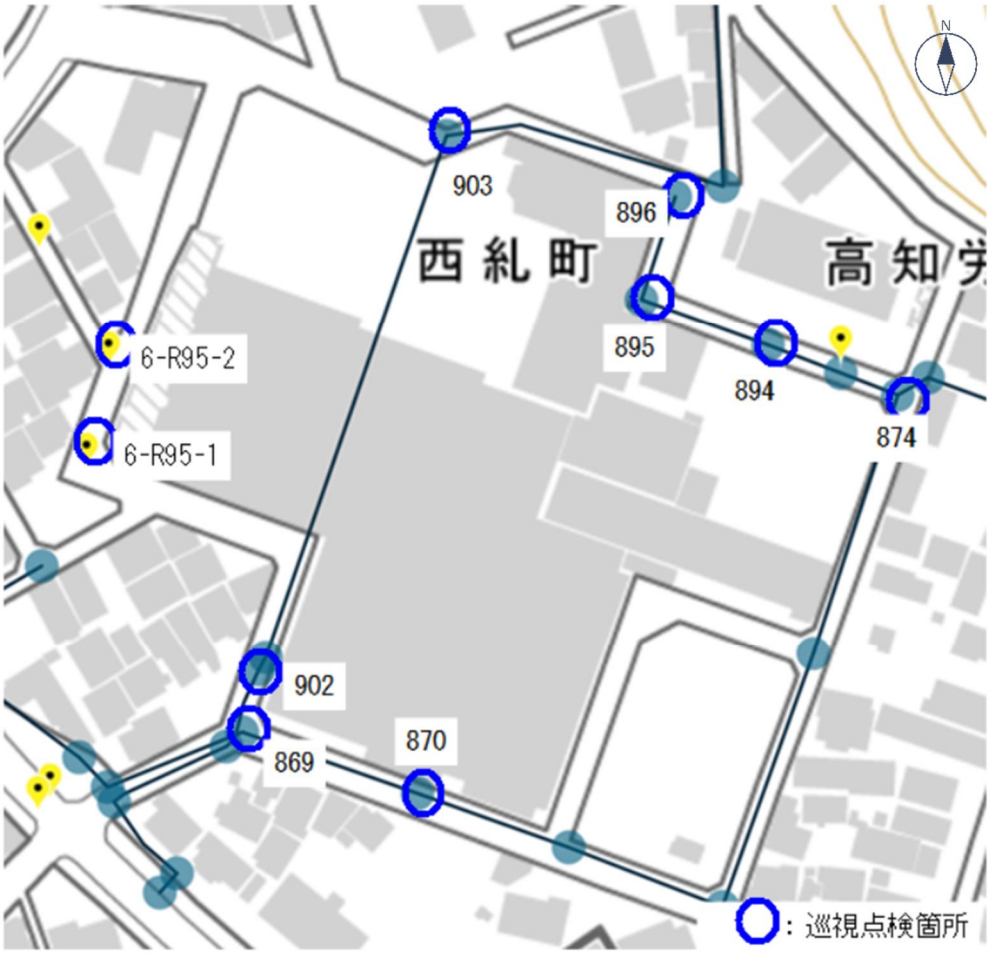
1) マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

5 月の巡視・点検では、図 5.9 に示す路線のマンホールの巡視を実施した。

5 月の実施数量は、表 5.11 のとおりである。

表 5.11　巡視・点検実施数量

実施日	人孔レコードID	下流管渠レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠延長(m)	マンホール（箇所）
2025/5/13	874	853	6-R89	その他路線	HP φ 800	57.15	1
	894	1109	6-R108-1	その他路線	HP φ 600	17.22	1
	895	1110	6-R109	その他路線	HP φ 600	27.31	1
	896	1111	6-R110	その他路線	HP φ 600	21.44	1
	903	835	7-R4	その他路線	HP φ 2000	121.00	1
	台帳表記なし	台帳表記なし	6-R95-2	台帳表記なし	台帳表記なし	台帳表記なし	1
	台帳表記なし	台帳表記なし	6-R95-1	台帳表記なし	台帳表記なし	台帳表記なし	1
	902	957	7-R3	その他路線	HP φ 1900	15.00	1
	869	820	6-R84	その他路線	HP φ 1100	30.50	1
	870	821	6-R85	その他路線	HP φ 1100	38.13	1



参考：国土地理院　電子国土 web

図 5.9　対象マンホール位置

○巡視結果

以下に巡視・点検の結果ランク B(b)以上の異状箇所写真を示す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
874(6-R89)蓋大量錆	894((6-R108-1)蓋大量錆	895(6-R109 蓋大量錆
903(7-R4)蓋損傷	6-R95-2 蓋大量錆	6-R95-1 蓋大量錆
869(6-R84)蓋大量錆	870(6-R85)蓋大量錆	

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認において、蓋の発錆が多くみられたが緊急性は低い。以上より、緊急対応を要する異状は見られなかった。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を表 5.12～表 5.14 に添付する。

表 5.12　人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						掛金具	インバート	全体	下流状況
			調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インバート状況	臭気	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況
雨水	6-R95-1	2025/05/13		C						C									
雨水	6-R95-2	2025/05/13		C						C									
雨水	869	2025/05/13			C														
雨水	870	2025/05/13			C					C									
雨水	874	2025/05/13		C	C					C									
雨水	894	2025/05/13		C						C			C						
雨水	895	2025/05/13		B						B						C			
雨水	896	2025/05/13				C				B									

表 5.13　人孔ふた異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふた違い・ガタツキ	ふたの損傷・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
雨水	6-R95-1	2025/05/13					B
雨水	6-R95-2	2025/05/13					B
雨水	869	2025/05/13					B
雨水	870	2025/05/13					B
雨水	874	2025/05/13					B
雨水	894	2025/05/13					B
雨水	895	2025/05/13					B
雨水	896	2025/05/13					C
雨水	903	2025/05/13			A		

表 5.14　管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損（塩ビ）	クラック	継手ズレ	偏平（塩ビ）	変形（塩ビ）	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
雨水	874	2025/05/13	No.2	不明				c							
			No.3	不明				c							
			No.4	1108				c							
雨水	894	2025/05/13	No.5	1110				c							
雨水	896	2025/05/13	No.1	1111				c							
			No.7	不明				c							

2) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管渠 7 箇所、人孔 6 箇所、人孔蓋 11 箇所（津波被災リスクの考え方による）である。但し、現状での調査結果が一部のみであるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5.15　令和 7 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和7年度　須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務　修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15～14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10～18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11～18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12～18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27～18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28～18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23～6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水桝蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	S	人孔	6-R45　現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
備　考	**異状の程度の判定基準** S ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの A ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの B ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの C ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.16　過年度の修繕履歴一覧（雨水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区　6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠　浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管　破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管　破損その2
	2022/10	須崎西部排水区　6-R103人孔	陶管　破損
	2022/10	須崎排水区　18-R61人孔	圧力マンホール蓋　表面摩耗
	2022/10	須崎排水区　18-R2人孔	マンホール蓋　表面摩耗
	2022/11	紙町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500　破損
令和5年度	2024/3	須崎西部　人孔躯体	破損　床版欠落
	2024/3	須崎西部　人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え

5.3　終末処理場

1)　流入水量の状況

5 月の流入水量は、図 5.10 及び図 5.11 に示すとおり、平均値 415m3/日、最大値 691m3/日で、降雨量に連動して増減しており、過去 5 年間で 2 番目に多くなっている。

降水量については、図 5.10 及び図 5.12 に示すとおり、降雨日数は多くないものの、日当たりの降雨量が多く、特に 24 日は日当たり降雨量が 100mm を超えている状況であった。

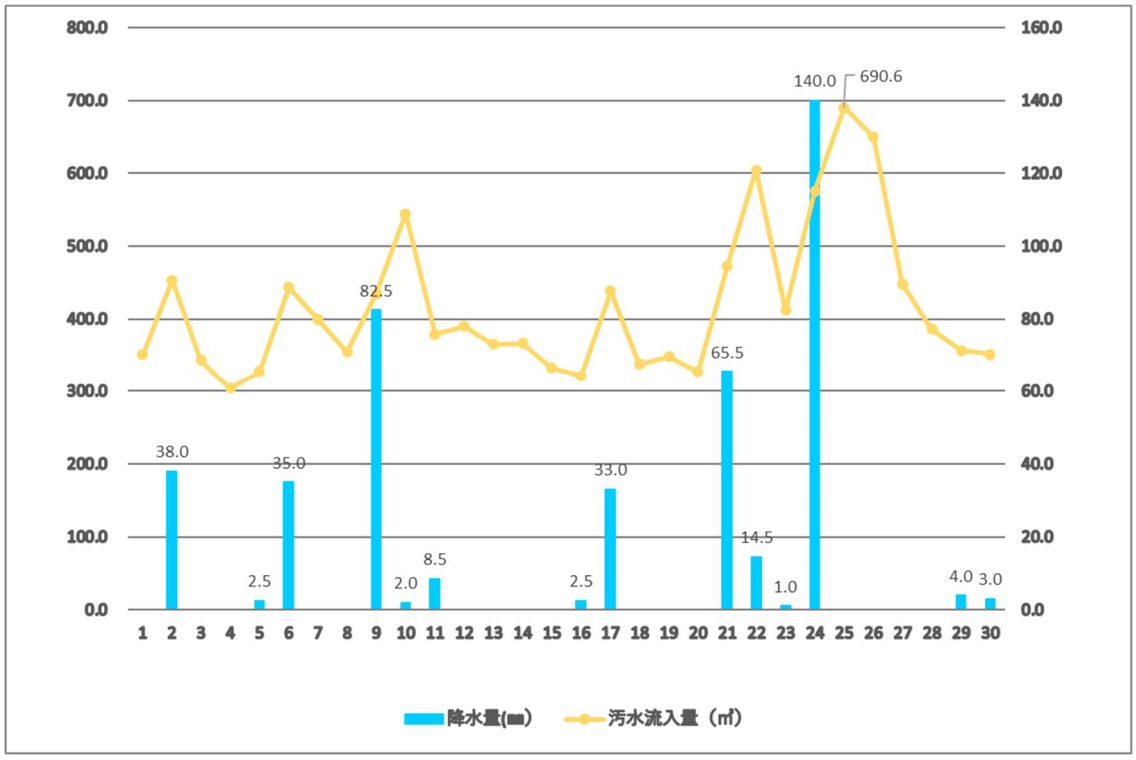


図 5.10　須崎市終末処理場の流入水量（令和 7 年 5 月）

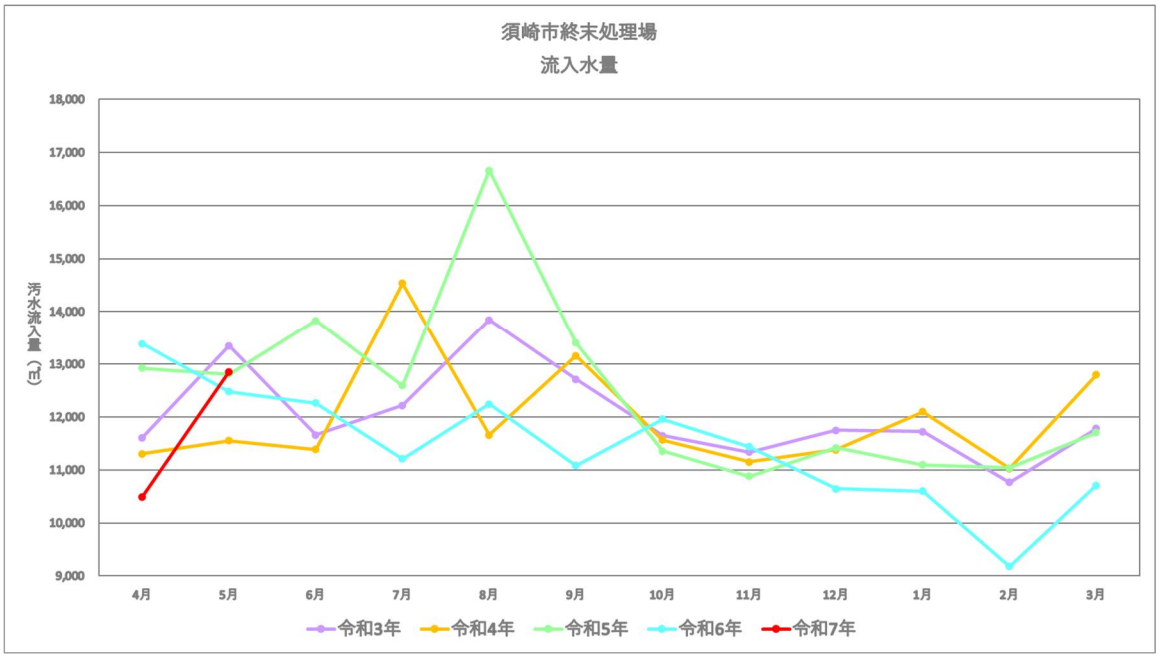


図 5.11　須崎市終末処理場の月別流入水量推移

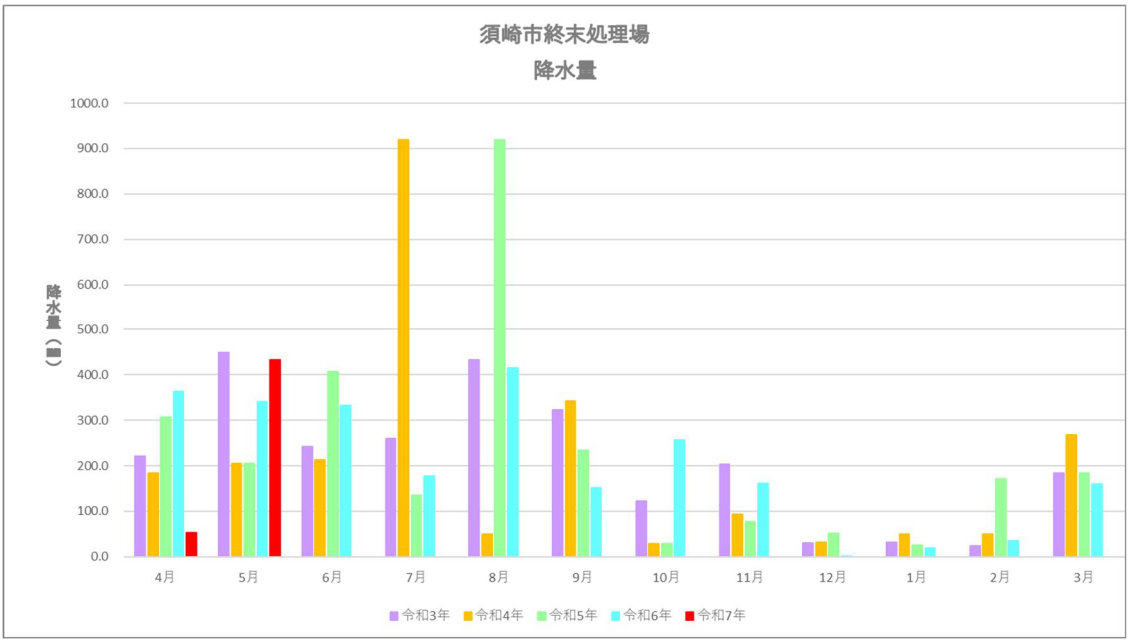


図 5.12　須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は表 5.17 のとおり目標値を満足していた。

表 5.17　施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
ｐＨ	－	6.9	5.0 以上 9.0 以下
ＢＯＤ	mg/L	2.6	15
ＳＳ	mg/L	4.6	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

5 月に実施した運転管理の実績を、表 5.18 に示す。

表 5.18　終末処理場の運転管理実績表（令和 7 年 5 月）

令和　7　年　5　月　運転管理実施表

	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	項目	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
機器運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	汚泥処理・脱水機運転		●				●			●				●			●				●			●				●			●	
	脱水ケーキ搬出																						●									
電気点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚水ﾏﾝﾎｰﾙ室ﾌﾗｯｼﾝｸﾞ非常通報装置点検							●								●							●						●			
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器							●							●							●						●			
	スクリーンユニット(スカラベ)点検	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検												●										●									
	DHSヘッダー管分解清掃		●			●										●				●							●					
	DHSろ床散水、清掃						●							●																		
	自動分析計　○ DHSろ床処理水 分解洗浄　□ 生物膜ろ過処理	●				●			●				●			●	■			●			●									
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽ｱﾝｽﾗｻｲﾄ投入							●																●								
	DHSろ床排気ﾌｧﾝ除塵ｽｸﾘｰﾝ点検					●							●							●							●				
	固形塩素注入器　点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水質分析	平常試験														●							●							●			
	中試験							●																								
	濃縮脱水試験　（月に1回、中試験と重複しない）		●																													
備考	・濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。 ・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																															

※1：5 月の脱水ケーキ発生量は 3,421 ㎏で、住友大阪セメントへ 5,909kg 搬出した。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 5 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

・21 日、16 時からＤＨＳろ床から塩素混和池へのバイパス運転を開始した。これにより消費電力の削減が見込まれる。放流水質基準のＢＯＤ15mg/ℓ以下の目標値を保つため塩素の添加量は現状の 0.36g/日でも問題ないと思われるが、安全を考慮し 0.56g/日に変更している。

バイパス運転に伴い休止した生物膜ろ過槽については、保守運転のため週に１回、自動で洗浄を行うよう設定している。また生物膜ろ過移送ポンプについてはＤＨＳろ床下部水槽の汚泥を定期的に引き抜くようプラグラムを変更している。今後、安定した放流水質が満たされるよう経過を注視する。

・土壌脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少している。減少分を補充するか、一部入替え等の整備が望まれる。

・№1、2 のろ過水ポンプグランド部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改

修が必要。

表 5.19　令和 7 年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称	令和7年度　須崎市公共下水道施設等運営事業　須崎市終末処理場　修繕推奨項目				2025年6月2日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考
2025/03	1	A	処理棟誘導灯	取替		
2023/04	2	B	土壌脱臭床	黒ボク土補充、一部入替		
2021/02	3	B	No.１、２ろ過水ポンプ	本体更新　電動機整備		実施は２台のうち１台
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ　：　不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ　：　不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ　：　水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ　：　直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.20　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No.2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ﾎﾟﾝﾌﾟ設備他ｼｰｹﾝｻｰﾊﾞｯﾃﾘｰ	交換
	2021/8	ポータブルＤＯ計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター(主変圧器１次・汚泥)交換
	2022/7	精密はかり(分析用)	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計(本体部)	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No.1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計(２種)の購入
令和6年度	2024/6	No.1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊(２階)	錆落とし、塗装

5.4　クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

5 月の処理水量は、図 5.13 に示すとおり、過去 5 年間の中では最も少ない水量となった。（日平均値 129m3/日、日最大値 159m3/日）

5 月の降雨量については、1 日の降雨量の多い日が比較的多く、過去 5 年間では 2 番目となっている。なお、降雨量に対して処理水量が少ないが、これは、埋立地内の滞留水と調整槽に水が存在しているため、降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要である。

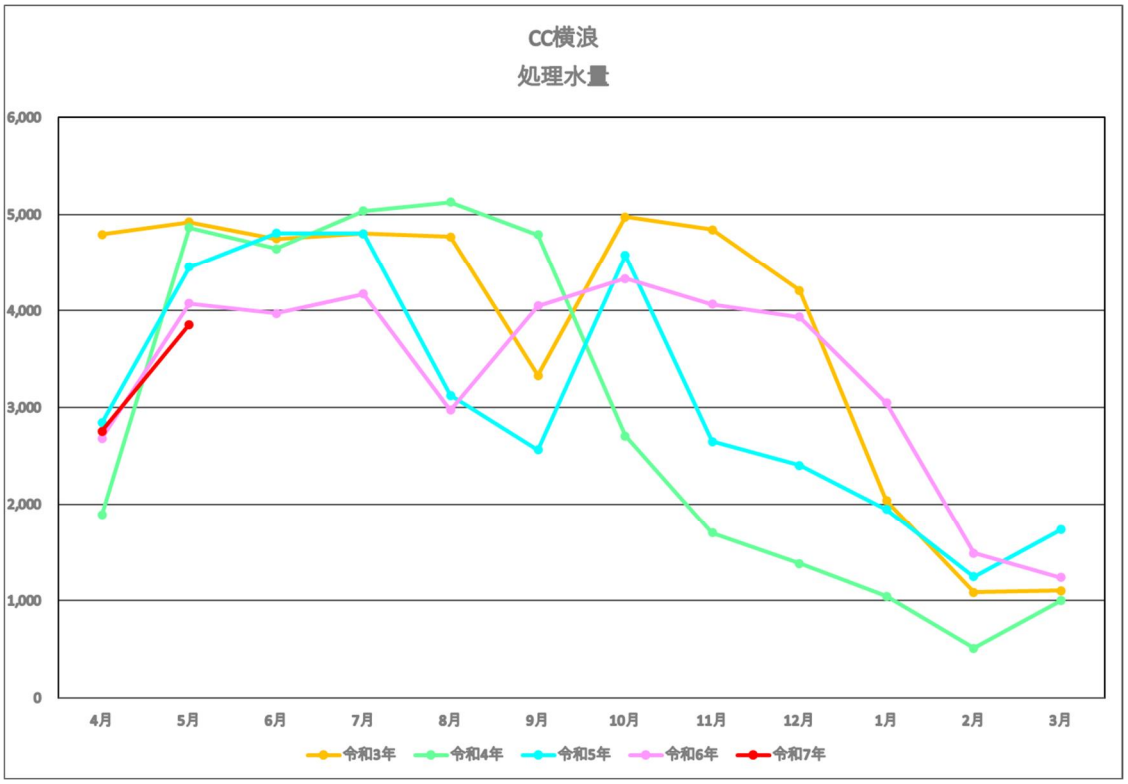


図 5.13　浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月 1 回の水質検査結果は、表 5.21 に示すとおり全項目で基準値を満足している。

表 5.21　浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
ｐＨ	－	7.9	5.8 以上 8.6 以下
ＢＯＤ	mg/Ｌ	＜ 0.5	20mg/Ｌ以下
ＣＯＤ	mg/Ｌ	2.6	20mg/Ｌ以下
ＳＳ	mg/Ｌ	＜ 1	20mg/Ｌ以下
Ｔ－Ｎ	mg/Ｌ	6.8	20mg/Ｌ以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

3) リサイクルプラザの維持管理業務について

5 月に実施した運転管理実績表を次のとおり添付した。

表 5.22　リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和 7 年 5 月）

令和　7　年　5　月　　運転管理実施表

項目	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
機器運転	運転日報	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	機器始業前点検	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	破砕機運転	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	不燃ごみ処理	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	資源ごみ（瓶・缶・PET）処理	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
埋立	敷き均し、転圧																															
	覆土受入																				●	●	●	●								
水質	水質分析採水																						●									
その他	場内外清掃	●	●					●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
	場内外除草																															
	未取集ごみ回収		●										●								●											

・水質分析採水日 5/22

・5/20～28　外部からの覆土搬入（矢正建設）

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

・1 日、破砕機自動給油装置上軸側油量により自動立ち上げが出来ない状態となった。各ラインフィルター（2 ヶ所）を交換及び清掃を行ったところ自動運転に復帰した。後調整として上軸側の流量を少し調整した。

・16 日、6 月の一斉清掃で出るゴミ及び泥の搬入について、市とＣＰＳにより最終処分場で現場打合せを行った。

・20～28 日、外部からの覆土用の土が搬入された。（矢正建設）

・23 日、雑用コンプレッサーオイルの交換及びフィルターの清掃を実施。破砕機自動給油装置フィルター（6 ヶ所）の交換及び清掃を実施。破砕機自動給油装置オイル交換を実施。

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を、次のページに添付した。

表 5.23　令和 7 年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称	令和７年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ　修繕推奨項目				2025年6月12日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考
2022/01	1	S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLC更新予定
2022/01	2	S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLC更新予定
2021/03	3	S	給水ポンプユニット	更新		給水ポンプユニット更新工事中
2020/12	4	A	資源受入れC/V減速機	更新		資源受入れC/V減速機　更新予定
2020/12	5	A	手選別受入れC/V減速機	更新		手選別受入れC/V減速機　更新予定
2022/01	6	A	選別スクリーン	パッチ当補修		一部更新中(ふるい網のみ)　老朽化（腐食等）更新予定
2022/01	7	A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		更新予定
2022/01	8	A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		更新予定
2022/01	9	A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新		更新予定
2022/01	10	A	地下床排ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足
2022/01	11	A	カン類用磁選機	ベルト更新		更新予定
2022/01	12	A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等		更新予定
2022/01	13	A	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食
2022/01	14	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足
2024/06	15	A	破砕機～集塵機ﾗｲﾝﾀﾞｸﾄ	ダクト更新		腐食、穴あき等
2022/01	16	B	その他プラスチック減容機	軸受け更新		更新予定
2022/01	17	B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新		更新予定
2022/01	18	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等
2022/01	19	B	No.2破砕物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		底面パネル更新工事中
2022/01	20	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.24　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ）	更新
	2022/10	ｴｱﾄﾞﾗｲﾔｰ	更新
	2022/11	１階東側ｼｬｯﾀｰ	取替
	2023/3	選別機	駆動部ｽﾗｽﾄﾛｰﾗｰ更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ更新
令和6年度	2025/3	不燃ごみ供給ｺﾝﾍﾞｱ	ﾁｪｰﾝ、ｴﾌﾟﾛﾝ更新
	2025/3	不燃ごみ用磁選機	ﾍﾞﾙﾄ更新
	2025/3	不燃ごみ用アルミ選別機	Ｖﾍﾞﾙﾄ、ﾌﾟｰﾘｰ更新
	2025/3	不燃物貯留ﾊﾞﾝｶ	ｼｭｰﾄ更新、集塵ﾀﾞｸﾄ流用
	2025/3	2Ｆ選別室ﾊﾞｸﾞﾌｨﾙﾀｰ	一部更新（ｽｸﾘｭｰｺﾝﾍﾞｱ・ろ布・ﾀﾞｽﾄ缶）
	2025/3	不燃ｺﾞﾐ受入ﾎｯﾊﾟｰ	腐食部補修
	2025/3	破砕機	歩廊ﾁｪｯｶｰﾌﾟﾚｰﾄ、内部ｺﾞﾑﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾊﾝﾏ等更新

浸出水処理施設の維持管理業務について

5 月に実施した運転管理の実績表を添付した。

表 5.25　浸出水処理施設運転管理実績表（令和 7 年 5 月）

令和　7　年　5　月　　運転管理実施表

項目	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
機器運転	運転日誌		●			●		●		●			●		●		●			●		●	●				●		●	●		
	機器点検日誌					●									●					●							●					
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始					●							●							●							●					
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止		●							●							●						●							●		
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ手動運転(5分)					●																										
	機器切替																										●					
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部					●																										
	固形塩素注入器　点検、補充		●			●				●			●		●					●			●				●			●		
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃																●					●								●		
水質分析	水質分析週報		●																													
	水質分析月報												●																			
	pH計点検									●													●									
	第一混和槽他pH計洗浄		●			●		●							●		●			●							●		●	●		
その他	遮水シート確認		●			●		●		●			●		●		●			●		●	●				●		●	●		
	汚泥貯留槽水抜き																															
	場内外清掃		●			●		●		●			●		●		●			●			●				●		●	●		
	場内外草刈																															

・苛性ソーダ搬入　5月14日

・ポリマー、スケール入荷　5月16日

・東洋技研採水　5月22日

5) 浸出水処理施設の点検結果による考察

・№1 第三調整槽水中撹拌機は、令和 2 年 11 月に故障し運転停止状態となっている。安定した水処理のため早期の復旧が望まれる。

・第一工程の撹拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため、計画的更新が望まれる。

・場内 6 か所の現場ｐH計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。

・№1～№3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。

・原水計量槽の劣化進行が見られる。また前後配管にスケールが付着し水の流れが妨げられ、計量槽内の水位上昇が確認される。水処理量を調整するための重要な設備であり、前後配管を含めて早期更新が望まれる。

・№2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が

懸念される。故障発生等で運転が停止した場合、水処理ができなくなる可能性があるため故障前の更新を推奨する。

・№1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新が推奨される。

・№1 及び№2 返送ポンプの仕切弁が損傷し、スムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理施設の運転状況によっては浸出水処理が停止し、復旧作業に長時間を要することから、不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応が望まれる。

以上の点検結果を踏まえて、次のとおり修繕推奨機器リストを作成した。

表 5.26　令和 7 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称	令和7年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務　修繕推奨項目					2025年6月2日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2025/03	1	A	苛性ｿｰﾀﾞ注入ﾎﾟﾝﾌﾟ（計5台）	更新（ポンプ本体・ホース・安全弁等）			
2022/02	2	B	No. １第三調整槽水中撹拌機	更新			
2023/11	3	B	第一各槽撹拌機減速機	更新		混和槽・凝集槽・中和槽	
2023/11	4	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新			
2022/10	5	B	現場ｐＨ計	更新		表示部・変換器　計６箇所	
2023/11	6	B	No. １～３曝気ブロワ	更新			
2023/06	7	B	汚水計量槽、配管	更新			
2020/05	8	B	No. ２凝集助剤注入ポンプ	更新			
2023/11	9	B	No. 1移送ポンプ	更新			
2020/05	10	B	No. １・２返送ポンプ仕切弁	交換			
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの						

表 5.27　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2021/2	№2ろ過原水	更新
	2021/2	№1第一調整槽水中撹拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	№2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクションホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	№1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	№2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽撹拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ井戸ﾎﾟﾝﾌﾟ砂取器	交換
	2022/10	№2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	№1第二調整槽水中撹拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	№2第一調整槽水中撹拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新
令和6年度	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	№1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	№1、2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	№1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設ｻｸｼｮﾝﾎｰｽ取り回し変更）

5.5　漁業集落排水処理施設

1) 今月の保守点検について

対象施設のうち、戸島を除く 4 地区は 5 月 8 日及び 22 日、戸島地区は 22 日に、要求水準書に定められた以下の項目に従って保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】
- 浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- 浄化槽への薬剤投入
- 中継ポンプ場の維持管理
- 機器消耗品、油脂の管理

5 月の点検結果については表 5.28 に示すとおり、各処理施設の水質項目は全て適正であった。また、電流値は次ページの表 5.29 に示すとおり、いずれの施設についても問題のない値となっている。

表 5.28　点検結果表

放流水　透視度　0～30cm　　（適正値　20cm以上）

透視度(cm)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 8日	25	30	30	30	－
5月 22日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素(DO)　mg/L　　（1.0mg/L以上で〇表記）

溶存酸素(DO)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 8日	〇	〇	〇	〇	－
5月 22日	〇	〇	〇	〇	〇

消毒薬(トリクロロイソシアヌール酸)　kg

消毒薬　kg	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 8日	有	有	有	有	－
5月 22日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水　pH　　（適正値　5.8～8.3）

pH	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 8日	6.5	6.6	6.7	6.7	－
5月 22日	6.5	6.5	6.7	6.8	6.0

表 5.29　電流値の測定結果（A）

	測定日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No.1	8日	2.4	1.8	1.8	2.2	1.8
	22日	2.4	1.8	1.8	2.2	－
原水ポンプ No.2	8日	2.6	1.8	1.8	2.2	1.8
	22日	2.6	1.8	1.8	2.2	－
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No.1	8日	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0
	22日	1.4	1.0	1.0	1.0	－
調整ポンプ No.2	8日	1.6	1.0	1.0	1.0	1.0
	22日	1.6	1.0	1.0	1.0	－
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	8日	5.1	1.2	1.2	1.0	1.2
	22日	5.1	1.2	1.2	1.0	－
放流ポンプ No.2	8日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
	22日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
中継ポンプ定格電流値		4.0	－	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	8日	3.5		5.7	5.6	5.8
	22日	3.5		5.8	5.6	－
中継ポンプ No.2	8日	3.5		5.7	5.5	5.8
	22日	3.5		5.8	5.6	－
ばっ気槽ﾌﾞﾛｱｰ定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロアー No.1	8日	8.2	1.8	3.5	3.4	1.8
	22日	8.2	1.8	3.5	3.4	－
ばっ気槽ブロアー No.2	8日	8.2	1.8	3.5	3.4	1.8
	22日	8.2	1.8	3.5	3.4	－
調整ブロアー 定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロアー	8日	－	－	1.2	2.0	－
	22日	－	－	1.2	2.0	－

機器の点検結果による考察

・継続的な対応として、R6 年 3 月及び 10 月の点検時に、中ノ島地区の調整ポンプ槽№2 ポンプの絶縁抵抗値が一時的に低下したため状況を注視している。（0.2MΩを下回れば運転停止の可能性有り。）

・蜂ヶ尻地区の中継ポンプ№2 の試運転時に過負荷となり、復旧操作後は正常に動作している。原因として異物の吸込み等の可能性が考えられるが経過を注視する。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5.30 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧を表 5.31 に添付した。

表 5.30　令和 7 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和7年度　須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務　修繕推奨項目				2025年6月12日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2025/4	5	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート		落下の恐れ（老朽化）
2025/4		S	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器	2025/4/21	動作不良（老朽化）
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.31　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	№1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースイッチ交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト本体交換
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト電球交換
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/10	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換
	2024/2	池ノ浦地区処理施設	原水ポンプ槽№1，2原水ポンプ交換

5.6　雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

表 5.32 の点検実施日に示すとおり、各雨水ポンプ場施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は要求水準書（または業務特記仕様書）に基づき確認を行った。

表 5.32　　点検実施日（5 月）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	16日	1日	－	－
公共ポンプ場	29日	9日	－	－
須崎ポンプ場	1日	16日	－	－
西部ポンプ場	9日	29日	－	－
浜町ポンプ場	2日			

表 5.33　　各ポンプ場燃料貯蔵状況（5 月）

貯蔵量 / 機場名	貯蔵容量		4月				5月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総　量 (L)	給油量 (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総　量 (L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,300	9,880	0	580	9,300	9,880	0
										0.5
										5月29日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1640	7,900	9,540	0	1640	7,900	9,540	0
										0.5
										5月29日
須崎ポンプ場	800	10,000	600	9,400	10,000	0	420	9,400	9,820	−180
										11.2
										5月29日
西部ポンプ場	900	5,000	570	4,900	5,470	0	680	4,300	4,980	−490
										58.3
										5月29日
浜町ポンプ場（自家発電機）	390		375			0	375			0.0
										0.0
										5月2日
					合計	0				

＊ 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。 黒―増　赤―減

2)修繕推奨項目表

5 月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5.34 に、過年度の修繕履歴を次ページの表 5.35 に示した。

表 5.34　令和 7 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

変更箇所

令和７年度　須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目						2025年5月31日改定	1/1
件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
2	C		吐出弁	グリス交換		No.2開時、異音	
3	B		放流ゲート	放流ゲートプルボックスの修繕		腐食、破損	
4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 0.30MΩ No.3 100MΩ	
5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下　No.1 20MΩ No.2 25MΩ	
6	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
7	B			分解整備		No.2・3温調弁固着	
8	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障	
9	B		放流ゲート	修理		No.1・2放流ゲート故障	
10	A		ポンプ	修理		No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し	
11	B			修理		No.2電動ポンプ軸受部、錆多し	
12	B		空気槽	修理		No.3空気槽ドレン抜き弁固着	
13	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 100MΩ No.4 49MΩ 予備100MΩ	
14	A		電気関係	バッテリー交換		ミニUPSバッテリー異常	
15	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆	
16	B		放流ゲート	修繕		故障　動作不良	
17	C		吐出弁	グリス交換		No.2運転時、異音	
18	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能	
19	S			更新		No.2チェーン連結ピン１本切断しており運転不能	
20	C	西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No.4運転時、異音あり	
21	B		原動機	分解整備		No.1・3温調弁固着あり	
22	B			交換		No.2給気圧計故障	
23	B			交換		No.3温度計故障あり	
24	B		減速機	交換		No.2減速機油温計故障あり	
25	B		電気関係	交換		電気室１号制水扉開度指示計故障あり	
26	B		流入ゲート	整備		No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
27	B		沈砂掻揚機	整備		２号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
28	C		天井水銀灯	交換		２灯点灯せず	
29	B		沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり	
30	S		No.1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.1沈砂掻揚機動作不良	
31	S		No.2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.2沈砂掻揚機動作不良	
32	S		操作盤	交換	令和7年5月27日	自家発運転リレー不良	
33	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕		吐出配管腐食により漏水	

緊急度の判定基準

Ｓ ： 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり　緊急に交換、整備、修繕を要する
Ａ ： ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する
Ｂ ： 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの
Ｃ ： 経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの

表 5.35　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No.2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No.4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No.1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	西部ポンプ場	No.1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	西部ポンプ場	No.1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	西部ポンプ場	No.3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No.1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
令和6年度	2024/5	須崎ポンプ場	No.1除塵機	レーキ交換
	2024/6	西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	西部ポンプ場	No.2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No.1・2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No.2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	西部ポンプ場	No.4原動機冷却水弁	交換
	2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換
	2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換

■次回会議日程（案）

次回のすさき家パートナー会議（ 6月度 ）の日程案を示した。